

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	みらくる児童発達支援事業所		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 2日		～ 2026年 2月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数)
○従業者評価実施期間	2026年 2月 2日		～ 2026年 2月 13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・子ども達が楽しみながら活動に参加できている	・自己肯定感上がるような声掛け、楽しんで参加できるような活動メニューを日々子どもたちの様子を確認しながら柔軟に対応している。子どもたちとともにやりたいことをみんなで話し合い決めて頂いています。	・子ども一人ひとりの興味や課題に合わせた活動メニューや療育グッズをさらに充実させていきたい。
2	・各資格や経験を活かした支援	・子どものその時の状態に合わせた療育ができる寛容を整えています。	・専門的知識など職員のスキルアップを行ってきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者様同士の関わり	・保護者様同士が顔を合わせる機会が少ないこと。 ・保護者様やきょうだいが参加できるイベントが少ないこと。	・保護者交流会等を開催し、保護者様同士の関わりや相談の場を提供していく。 ・定期的に親子参加型のイベント等の開催を検討する。
2	・災害対応、事故防止、防犯対策、感染症対応等のマニュアルは整っているが、実際の緊急事態が起こった際、よりスムーズに対応できるように全職員に周知と訓練を行っていくことが必要。	・各種マニュアルが多くあり実際に対応する際に、スムーズにできない可能性がある。	・訓練の年度計画の作成、机上訓練も必要と考える。
3	・地域との交流が少ない。	・地域の公園等での交流の機会はあったが、日々の療育プログラム等を優先する中で地域との交流活動に十分な時間と機会が確保出来ていない。	・地域の施設等との情報交換を行い、連携の可能性を広げる。